



坂本 貴美雄 議長

## 新年のごあいさつ

皆様には、ご清勝にてよき新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
県議会では、新型コロナ対策の更なる強化など県民の皆様の安全・安心な暮らしを守るために、また、県民の皆様から信頼される県議会を目指し、全力で取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 決算審査の概要

令和2年度山形県一般会計歳入歳出決算など17決算及び決算に関連した4議案は、決算特別委員会における審査を経て、12月2日の本会議において、認定・可決されました。

決算特別委員会の総括質疑における主な内容は右記のとおりです。

### 総括質疑 (10月29日)



自由民主党  
渡間佳寿美 議員  
(米沢市選挙区)

◆ 公共事業を増やすための県の取組み など



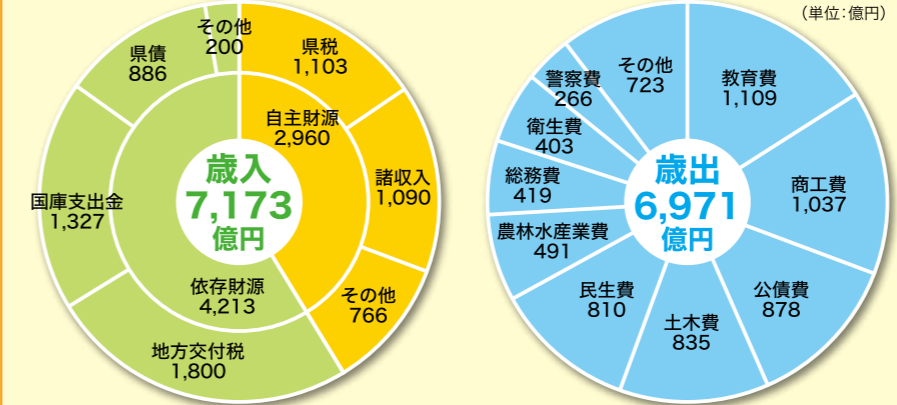
県政クラブ  
高橋 淳 議員  
(鶴岡市選挙区)

◆ 令和2年度の県政運営の評価 など

# 令和2年度の決算がまとまりました

## 一般会計

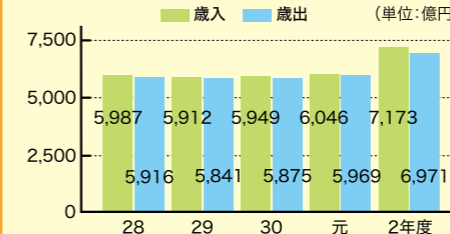
一般会計の決算額は、歳入が7,173億608万円、歳出が6,971億2,786万円で、歳入歳出差引額(形式収支)は201億7,823万円の黒字となりました。歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越す事業に充てる財源を控除した実質収支は、161億4,956万円の黒字となりました。



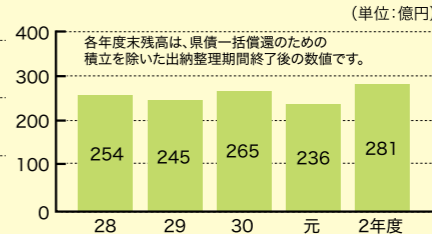
### 令和2年度の主な取組み

- 「人と自然がいきいきと調和し、真の豊かさや幸せを実感できる山形」の実現に向け、第4次山形県総合発展計画の政策の柱に沿って、「県民が本県で暮らす幸せを感じ、また、本県を訪れる人も幸せを感じられる」よう、各種施策を推進
- 移住・定住の推進、災害対応力の強化や人手不足の解消と生産性向上など、直面する諸課題に対応
- 7月豪雨災害からの復旧・復興や新型コロナウイルスの感染拡大防止と社会・経済活動の両立に向けた取組みを推進

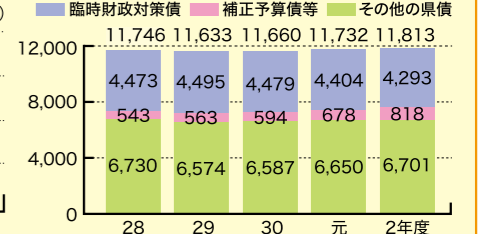
### 決算額の推移



### 調整基金残高の推移



### 県債残高の推移



決算額は、新型コロナウイルス感染症対応のための交付金収入や事業費支出の増により、前年度と比較して、歳入は1,127億円、歳出は1,003億円増加しました。

調整基金(財政調整基金および県債管理基金)の残高は、前年度の決算剰余金の積立等により、前年度と比較して45億円増加しました。

行財政改革プランで掲げるその他の県債(総額から臨時財政対策債と補正予算債等を除いた県債)残高が28年度末残高を下回るという目標を達成しました。

## 政治倫理の向上や 政務活動費のあり方を検討

元議員の政務活動費の不正受給を受け、県議会では議員の政治倫理向上の取組みと政務活動費のあり方について検討を行っています。県民の皆様への信頼回復に努めてまいります。

### 政治倫理向上対策検討委員会(新設)

議員の倫理観を高めるための取組みを検討

### 政務活動費等検討委員会

政務活動費に関する制度の見直し等を検討



政治倫理向上対策検討委員会  
金澤 忠一 委員長



政務活動費等検討委員会の様子

## 生徒・学生と県議会議員との 意見交換会を開催

生徒・学生の皆さんから県議会を身近に感じてもらうため、下記のとおり意見交換会を開催しました。「山形の活性化に向けて」や「医療・福祉の人材不足解消について」など様々なテーマについて、率直で活発な意見が交わされました。

- ◆ 山辺高校(9月15日)生徒会役員
- ◆ 山形東高校(10月18日)1年生
- ◆ 米沢興譲館高校(11月11日)生徒会役員等
- ◆ 米沢東高校(11月30日)地歴・公民①ゼミ生



山辺高校～初のオンライン開催



山形東高校



米沢興譲館高校



米沢東高校

## 地域議員協議会を開催

11月19日、各総合支庁において、地域議員協議会を開催し、それぞれの地域における行政課題や施策について、地元選出の議員が審議しました。



置賜地域議員協議会の様子

## 公営企業会計

総収益は129億777万円、総費用は88億9,843万円で、純利益は前年度比1.2%減の40億934万円となりました。

電気事業では、発電機の内部点検による発電停止などの影響で料金収入が減少し、純利益は前年度比4.8%減の30億1,612万円となりました。また、水道用水供給事業では、修繕費などが減少し、純利益は前年度比17.7%増の8億5,004万円となりました。

### 各会計別の決算の状況

(単位:百万円)

項目	電気事業	工業用水道事業	公営企業資産運用事業	水道用水供給事業	合計
総収益	5,936	552	139	6,281	12,908
総費用	2,920	427	121	5,431	8,898
純利益 (対前年度増減率)	3,016 (△4.8%)	125 (△8.1%)	18 (△43.3%)	850 (17.7%)	4,009 (△1.2%)

## 病院事業会計

総収益は412億4,000万円、総費用が396億6,800万円で、総収支は15億7,200万円の純利益となりました。

これは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う一部診療制限や受診控えなどにより、患者延数が減少して医業収益が大きく減収となった一方、感染症外来の設置や専用病床の確保などに係る補助金を受け入れて医業外収益が増加したことや、患者延数の減少に伴って給与費や材料費等の医業費用が減少したことなどによるものです。

### 県立病院の決算の状況

(単位:百万円)

項目	中央病院	新庄病院	河北病院	こころの医療センター	本局	合計
総収益	25,783	8,941	3,295	3,191	30	41,240
総費用	23,565	8,716	3,898	3,182	307	39,668
総収支	2,218	225	△603	9	△277	1,572

※単位未満を四捨五入しているため、合計や差し引きが一致しないことがあります。

### 問い合わせ

- 一般会計 会計局会計課……………☎023-630-2716 ※調整基金、県債については総務部財政課……………☎023-630-2044
- 公営企業会計 企業局総務企画課……………☎023-630-2735 病院事業会計 病院事業局県立病院課……………☎023-630-3104